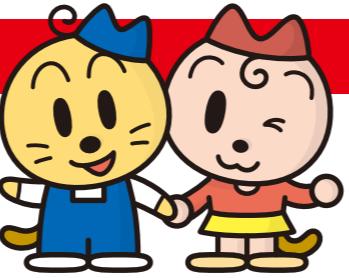
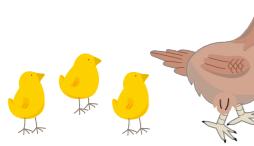


交通えひめ



平成29年1月20日発行

松山市勝岡町1163-7 愛媛県運転免許センター内 TEL 089-979-2101 FAX 089-978-4136 URL http://www.ehime-ankyou.or.jp/



新年のごあいさつ



愛媛県警察本部
交通部長 藤田 聰彦

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。皆様には、日頃から交通安全活動に御尽力いたしましたとともに、警察行政の各般にわたり、深い御理解と多大な御支援をいたしておりますことに對し、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年の交通事故情勢につきましては、発生件数と負傷者数は平成17年以降12年連続で減少し、また、わずかですが、4年ぶりに死者数も減少いたしました。

しかししながら、本県の交通事故の特徴として、高齢者が関与した交通事故が全体の4割以上を占めていました。交通事故で亡くなられた77人のうち、高齢者が関与した交通事故が全体の4割以上を占めていました。

新年明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族ともどもお健やかな新春をお迎えになられたことお慶び申し上げます。

昨年は、悲惨な交通事故を1件でも減少させるため、各地区交通安全協会をはじめ、警察、県、市・町等の関係機関・団体と連携を図りながら、交通安全諸施策を推進してまいりました。

その結果、県内における交通事故は、発生件数と負傷者はともに12年連続で減少いたしました。

しかしながら、交通事故による死者については77人(前年比マイナス1人)と、平成25年から交通安全県民総ぐるみ運動愛媛県本部が基本方針として示し

ている「交通事故抑止『アンダー50』」は、昨年も達成することができませんでした。

特に、高齢者の死者数は46人で、全交通事故死者に占める割合が、県内の高齢者構成率30・3%のほぼ2倍の59・7%となり、高齢者に係る交通事故抑止対策が喫緊の課題となっています。

愛媛県交通安全協会では、昨年に引き続き、「交通事故のない安全で快適な社会」の実現に向けて、

◆交通安全教育活動
◆交通安全功労者等に対する表彰
◆交通安全用品の普及促進
◆交通安全活動
◆交通安全功労者等に対する表彰
◆交通安全教育活動
◆交通安全用品の普及促進

等積極的に取り組んでまいりたいと考えています。皆様におかれましても、交通事故の加害者にも被害者にもならないよう、「思いやり」と「ゆずりあい」の心で、各種交通安全活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。

本年が、皆様にとってよいお年になりますことをご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

加えて、本年3月12日には、高齢者講習の合理化・高度化対策や臨時認知機能検査、準中型免許の新設等を主な内容とする改正道路交通法が施行されます。

皆様方には、高齢の歩行者や運転者に対するいたわりを持った運転の実践に加え、家庭、地域、職域等において、高齢者はもとより県民一人ひとりの安全意識を高めるための取組みを、より一層積極的に推進していただきますようお願い申し上げます。

終わりに、貴協会のますますの御発展と皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

平成29年 交通安全年間スローガン最優秀作品

○運転者(同乗者を含む)向け
抱っこより
深い愛情
チャイルドシート

○歩行者・自転車利用者向け
身につけよう
命のお守り
反射材

○こども向け
ペダルこぐ
免許はないけど
ドライバー

* * * * 平成28年中の交通事故 * * * *

～発生件数・負傷者数とともに12年連続減少
死者数は前年より1人減少～

交通事故発生状況 (数値は概数)

区分	四国								全国	
	愛媛		香川		徳島		高知			
項目	28年	前年	28年	前年	28年	前年	28年	前年	28年	前年
発生件数	4,497	5,086	6,790	7,824	3,579	3,860	2,193	2,391	499,232	536,899
死者数	77	78	61	52	49	27	42	30	3,904	4,117
高齢者	46	49	40	33	38	17	26	19	2,138	2,247
構成率	59.7%	62.8%	65.6%	63.5%	77.6%	63.0%	61.9%	63.3%	54.8%	54.6%
負傷者数	5,316	5,962	8,441	9,552	4,423	4,814	2,447	2,732	617,931	666,023

交通事故の特徴 (発生件数:4,497件、負傷者数:5,316人)

- ◆ 発生件数は、前年より減少(-589件)、特に車両単独事故が192件(-95件)で大幅に減少。
- ◆ 交差点事故が1,900件(-177件)と減少したが、全事故の約42.3%を占めている。特に、信号機がない交差点で多発(1,284件)。
- ◆ 飲酒運転による事故が増加。発生件数は63件(前年比+7件)で、増減率が+12.5%。

交通死亡事故の特徴 (全死者77人)

- ◆ 全死者77人中、46人が高齢者(59.7%)と、依然として他の都道府県と比べて高齢者の割合が高い。
- ◆ 歩行中の死者は23人、うち夜間は13人。夜間の反射材着用対象者13人中、着用者は1人。
- ◆ 自転車乗車中の死者は13人、うち高齢者は7人。頭部損傷が原因の死者は8人。
- ◆ 四輪乗車中の死者は24人(+2人)。シートベルト着用対象者のうち非着用者は4人。非着用者4人のうち、3人はシートベルトをしていれば助かったと思われる。
- ◆ 二輪乗車中の死者は17人(+7人)。

各地区交通安全協会の活動

交通事故0(ゼロ)を目指し、様々な交通安全活動に取り組んでいます。



H28.12.21 人の輪作戦
西条市大町



H28.12.13 交通安全教室
小松高校



H28.12.20 自転車マナーアップキャンペーン
銀天街



H28.12.21 クリスマス交通茶屋
警察署前



H28.12.21 交通茶屋
交番前



H28.12.21 人の輪作戦
千丈駅前

平成28年度 小・中学校児童生徒の作文募集 「えひめの交通安全へ 子供の願い」入選作品より

交通安全のために一人一人ができること

鬼北町立日吉小学校 5年 犬飼 竜貴



「あつ。」
気づいたときは、車がぼくのわきすれすれに止まっていた。
いつも遊ぶ公園から、自転車で道路を向こう側へわたろうとした時だ。左右の安全は、確認した。でも、急がなくちゃとあわてていた。車は、後ろの細い坂道から上がってきたのだった。急いでいたので、車の音や気配を全く感じていなかつた。

ぼくも車も、しばらくじっとしていた。心臓がどきどきした。やがて、車は、何も言わず、右折して行ってしまった。車の後姿を見送りながら、ほんの少しタイミングがずれていたら、直進しようとペダルをふみこんだぼくの自転車と右折する車はぶつかっていた……。

道路にたおれている自分や救急車、家族の顔が浮かんだ。寒気がして、大きく息をすつた。家族を悲しませるところだったと思うと、そつとした。

あわてていて、後方確認をしなかったことが、このこわい体験となったと思っている。見ようと思ってしっかり確かめをしないと自分が行こうとする方向しか見えず、まわりの様子に気づけないことを実感した。また、車の運転手さんは、ぼくが直進することを予測せず、曲がろうとしたのではないか。ぼくの動きが、急だったのかもしれない。が、ぼくの姿は、目に入っていたと思う。おたがいが自分の行きたい気持ちをゆう先させて、相手やまわりのことに気づかいできなかつた少しのすきが、事故につながるのだと思う。

5月。学校にいつも安全パトロールをしてぼくたちの安全を守ってくださっている地域のちゅう在さんと町の交通安全協会の方が来ていただき、交通安全教室があった。グラウンドにかいた道路で自転車の安全な乗り方を学んだ。その時に、

「後方確認」をすることの大切さを何度もくり返し言られた。グラウンドのコースだけで、後方確認が必要なところがいくつもあった。ふだんは、こんなに後ろを確かめてはいない。また、声を出し「後方よし」と言うことで、しぐさだけでなく自分の目できちんと確かめができると思った。「後方確認」をしっかりとすることで、これまでより自分の命を守ることができると感じた。

また、事故にあいそうになった経験から、当たり前のように過ごしているけれど、生活している場所で危険がある所を、よく分かつておくことが必要だと思った。公園横の細い坂道から、車が上がってくることはこれまでもあった。また、日吉から城川に行く広い道路をわたるとき、カーブが近いところでは左右を確認した後、すぐにカーブから車がでてくることがある。夢産地の出入り口も気をつけなければならぬところの一つだ。日ごろの中にも、事故がおこるかもしれないといううき張感をもつていいようと思う。

ぼくも、大人になったら車に乗りたいと思う。車に乗れるとい、行動はん団が広がり、仕事にも役立つ。祖父母を北海道に旅行に連れて行き、ぼくの運転する車に乗ってもらい、広い北海道を快適に旅し喜んでもらいたい。

高速道路がのび、人やものが日本中を行き来する中、これからいっそう車社会になるだろう。その中で車の運転者になつても、歩行者であつても、交通事故を起こさない、交通事故にあわないことは、みんなの願いだと思う。

ひそんでいる危険や自分の心のすきを自覚し、人を気づかう気持ちをもつことで、家族を悲しませ、未来にかけを落とす交通事故を起こさないようにしたいと思う。

あなたの自転車に《安全・安心のTSマーク》付いていますか!!

年に1回、セフティちゃんの自転車安全整備店で、点検・整備を受けると、安全な自転車のしるとしてTSマークが貼付されます。

TSマークには、賠償責任保険と傷害保険の2つがセットになった1年間の損害保険が付いているので安心です。

- 賠償責任補償（最高限度額） 5,000万円
- 傷害補償（死亡・重度後遺障害） (一律) 100万円
- 傷害補償（入院加療15日以上の傷害） (一律) 10万円
- 被害者見舞金（入院加療15日以上の傷害） (一律) 10万円

詳しくは、お近くのセフティちゃんの自転車店へ。



あなたのご入会をお待ちしています!!

お預かりした会費は、会員の皆様の地元で交通事故防止活動に活用させていただいております。

- ◆ 「交通安全の日（毎月20日）」等各種交通安全運動の実施
- ◆ 小・中学生対象の交通安全作文コンクールの実施
- ◆ 子供・高齢者対象の交通安全教室の開催
- ◆ 交通安全に関する広報啓発活動の推進
- ◆ 優良運転者、交通安全功労者等の表彰

地域の交通安全のために、ぜひ貴方もご入会ください。

免許有効年数×500円

会 費 3年の方→1,500円

4年の方→2,000円

5年の方→2,500円

謹賀新年



本年も各地区の交通安全活動につきまして、ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。



栄えある受賞おめでとうございます

多年にわたり、交通安全活動に顕著な功労があつた交通安全功労者、優良安全運転管理者及び優良運転者に交通安全章緑十字金章・同銀章が、模範的な活動で成果を上げた交通安全優良団体等に表彰状が、それぞれ授与されました。

第57回交通安全全国民運動中央大会における受賞者・団体（平成29年1月20日）

: 敬称略

	交通安全功労者・優良安全運転管理者	優良運転者
緑十字金章	<p>大洲市 青木 吉久</p>	<p>今治市 矢野 利夫</p>
緑十字銀章	<p>今治市 村上須磨子</p>	<p>松山市 細川 章</p>
	<p>西条市 難波江 進</p>	<p>今治市 山本 勝美</p>
	<p>伊予市 武智 勝廣</p>	<p>今治市 菅 博明</p>
	<p>松山市 別府 武志</p>	

団体表彰

- * 交 通 安 全 優 良 団 体 松山大街道商店街振興組合 理 事 長 日野 二郎
- * 交 通 安 全 優 良 事 業 所 株式会社伊予鉄高島屋 代 表 取 締 役 林 巧
- * 交 通 安 全 優 良 学 校 西条市立石根小学校 校 長 青木 宏
- * 優 良 交 通 安 全 協 会 松山南交通安全協会 会 長 伊東 純朗
- * 優 良 安 全 運 転 管 理 者 協 議 会 西条西安全運転管理者協議会 会 長 中村 忠司

